

戸田氏彬は、大垣藩戸田家第10代藩主です。



うじあきら りぎよ
戸田氏彬筆「滝之鯉魚」

この資料には、上下合わせて、様々な動物の絵が60点描かれています。



「彩色画譜 鳥獣魚虫画譜 上」

所蔵品展「みずべのいきもの展」はじまる

3階展示コーナーにて開催!!

水辺には、様々な種類の昆虫や魚、水鳥などがすんでいます。この生き物たちは、山間を流れる上流の川から海近くの下流の川、池や湖など異なった環境のなかで生きています。

私たちの身近にある川や池などを見てみると、トンボやコイ、カモなどたくさん生き物たちを見つけることができます。

今回の展示では、水辺にすむ生き物をテーマとして、その姿を描いた掛軸、小学校と中学校で使われていた明治と昭和の教科書などを紹介します。



※ポケット学芸員をご利用いただけます。詳細は右記QRコードをご確認ください。



5月7日(水)・8日(木)
30日(金)

大垣市立図書館3階
郷土資料室展示コーナー

【開催場所】
大垣市立図書館3階
郷土資料室展示コーナー

【期間】
令和7年4月2日(水)～
6月26日(木)

午前9時～午後5時まで

【休館日】
毎週火曜日、
4月25日(金)・30日(水)、
5月7日(水)・8日(木)

4・5・6月の
展示・講座情報
「みずべのいきもの展」
4月2日(水)～
6月26日(木)
「水の都学習コーナー」展示
4月2日(水)～
9月25日(木)

ふるさと古文書講座
学ぶ大垣講座

※講座情報については、広報おおき、図書館HPでお知らせします。

大垣「水」紀行(5)

江戸時代、大垣城下の人々は生活用水として、三清水のほか、安八郡西保北方村・加納村(現・神戸町)・領家村字信濃(現・大垣市領家町)の河間(湧水)を水源とする用水を使用していました。

大垣城下の西側は、安八郡西保北方村・加納村の河間を水源とする用水を、東側は、領家村の河間を水源とする用水を利用していました。土地改良等により、市内の河間は消滅していききましたが、北方町がま広場は、市内で唯一、当時の姿のまま残っています。平成22年(2010)に保全整備が行われ、現在も水文化を伝える貴重な景観を残しています。



「北方町がま広場」

大垣いま・むかし



大正7年(1918)の
大垣市役所



現在の大垣市役所



「江東小学校付近の堀田(昭和32年(1957))」
(江東小学校所蔵)

【期間】
令和7年4月2日(水)～9月25日(木)

【場所】
大垣市立図書館2階 北側通路



「水の都大垣学習コーナー」
の展示が
新しくなりました!!
今回は
輪中と
堀田について紹介

大垣よもやまコラム

ものがたり大垣城

(11)大垣城の戦いゝその4ゝ

木村惣左衛門

坂東 肇

関ヶ原合戦で、大垣城を守った部将は福原長英、熊谷直盛、垣見一直という朝鮮出兵で目付となった部将、秋月種長、高橋元種、相良頼房という互いに親類関係にある九州の部将というように色分けができるのですが、もう一人の木村惣左衛門は異質です。

惣左衛門は、西保北方城主(現・神戸町)という地元ゆかりの部将であり、最後まで大垣城を守ったという事実からも、もっと知られてよい部

将です。

大垣城の戦いにおいては、秋月、高橋、相良が、関ヶ原で西軍が敗れたことを知って裏切るのですが、それに対抗するはずの熊谷、垣見は3人に呼び出されて、あっさり討たれてしまいました。そのような状況で、木村惣左衛門は自分の手勢40ゝ50人で最後まで勇敢に戦ったのです。この戦いについて、『慶長軍記』によりお話しします。

大垣城内では、裏切つて東軍になった秋月らが、2000人余の兵で木村方を取り囲みました。秋月らは一度に攻めかかりましたが、木村勢は力の限り奮闘して、なかなか勝敗がつきません。木村勢は少数ながら縦横無尽に戦い、やがて東軍の首を20ゝ30も討ち取りました。しかし、味方も多く討死していき、やがて惣左衛門とその子・傳蔵を中心とした15人余になつてしまいました。2人は意を決して、敵の中へ切り込み、四方八方に突いてかかりました。秋月勢は、次々と兵を入れ替え、斬つてかかりましたので、木村勢は次第に劣勢となりました。全身に疵を負った傳蔵は力をふり絞つて言い

ました。「裏切りをして、自分の首をつなこうとする汚い者どもを相手にして死ぬのは口惜しいことだが、木村傳蔵の男道を守つて討死する最期を見ておけ。」傳蔵は、大勢の中へ斬りこみ、前後左右に斬つてまわりました。それを見た父の惣左衛門は、涙を浮かべ、「あつぱれ剛の者かな、これほどの働きを治部少(三成)に一目見せて死んだのなら死後の思い出になるものを・・成人の息子をせんなく殺してしまうのは無念である。」と、傳蔵が討たれるのを見て自分も切腹して果てました。人々は、「木村父子の最期は、例も少なき義拳である。」と褒めたたたえました。こうして、大垣城二の丸は落とされてしまいますが、こ

の木村惣左衛門の戦いぶりは、人々の記憶に残り、長く伝えられていったのです。(次号へ続く)



木村惣左衛門の墓(神戸町・瑞雲寺)



私は、牡丹餅を72個食べたという記録があります。ヒント③ 私は、多くの武術を学び、その集大成として、万力鎖を用いた護身術を編み出し、多くの人に伝授しました。

私はだれでしょう。

ヒント①

私は、生まれるまでに11日かかり、生まれてから6ゝ7ヶ月で走り回っていました。

ヒント②

私は、牡丹餅を72個食べたという記録があります。

ヒント③

私は、多くの武術を学び、その集大成として、万力鎖を用いた護身術を編み出し、多くの人に伝授しました。

大垣を
深めよ!

Gaki
Quiz

おすすめの1冊

『走れ!キウウイくん! 森に虹がかかるまで』

大垣東高校美術部／ストーリー・イラスト



消防クリエイターの伊藤龍一さんと大垣東高校美術部が制作した障害と災害避難について考える絵本。

動物たちが協力して、火災から避難する物語を通じて、「誰一人取り残されない」思いが表現されています。

レファレンス

事例簿

【問い合わせ】

西濃地区には「輪中根性」と言われる言葉がありますがどんな意味をもつか知りたいです。

【回答】

輪中根性に関し、『大垣市史 輪中編』(郷土231/オオ)には「とくに洪水常襲地域である輪中は、洪水と

人間の相克の歴史であり、その地域住民に強いインパクトをあたえてきた。その意識構造を輪中根性と呼んで広く知られてきた。」とあり、「この氣質を人々は排他的、保守的、偏狭性、地域エゴと説明するが、(中略)つねにその根底に水意識のあることがその大きな特質である。」と記述があります。

『変容する輪中』(郷土517/オオ)には「輪中根性とは水害時に自分たちの輪中を

守るための強い団結力、運命共同体な同族意識、輪中意識となる。表現を言えば防災意識Ⅱ水防意識となる。」と記述があります。

【問い合わせ】

赤坂の子安神社について知りたいです。

【回答】

岐阜県神社庁出版の『岐阜県神社名鑑』(郷土170/2/キフ)には、戸田氏長の奥方御妊娠の時御産刀を献

じられたとあります。その産児はいずれも賢明壮健であったため、三代將軍徳川家光も家綱ご出産の折、御産刀を献じられました。その後、皇太子妃美智子殿下の御安産祈願を執行し、御守・御産刀を献じられたとあります。

また、境内には神功皇后の鞍掛石(またぎ石)があり、子授祈願に参拝者が訪れることがあります。他に『赤坂町史』(郷土229/アカ)などにも記述があります。